

# ♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

8月前半に宇久井半島で見られるなかまたち！



## 「クロサギ サギ科」

留鳥。全長 58cm。黒鷺だが白色型もある。1羽かつがいで行動し、磯の水辺でよく採食する。



## 「キジ キジ科」

留鳥。全長オス 80cm、メス 60cm。長い尾羽が特徴。人里近くに生息している。日本の国鳥。



## 「ハクセキレイ セキレイ科」

留鳥。全長 21cm。市街地や農耕地など広く生息する。尾羽を上下に振りながら地面を歩き採食する。



## 「アブラゼミ セミ科」

全長 53-60mm。翅は茶褐色で透き通らない。鳴き声は「ジリジリジリ」と単調。サクラなどバラ科の樹木を好む。



## ☆「クサギ シソ科」☆

落葉小高木。葉をもむと臭気がする事から名付けられた。花は甘い香りを放ち蝶や蛾が訪花する。



## ☆「アカメガシワ トウダイグサ科」☆

落葉高木。柔らかいトゲのある幼果がたわわに実っている。秋に熟し黒紫色の種子を出す。



## ☆「イヌビワ クワ科」☆

雌雄異株の落葉高木。ビワではなくイチジクの仲間。黒紫色に熟した果実は食べられる。



## ☆「シタキソウ キョウチクトウ科」☆

海岸近くの林下に生える常緑つる性の多年草。長さ 10cm ほどの細長い袋果が対をなしてぶらさがっている。



## ☆「アキノタムラソウ シソ科」☆

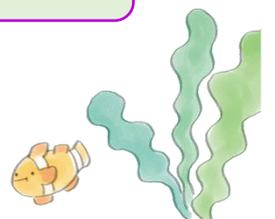
山野の道端などでよく見かける多年草。秋の名が付けられているが夏から咲き始める。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いていますので、車イスで見に行くこともできます。

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪ 暑中お見舞い申し上げます。  
夏バテしないように気をつけましょう！

※ごみは持ち帰りましょう！  
※畑に無断で入らないようにしましょう！  
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター  
2024年8月前半号



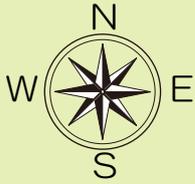
# 吉野熊野国立公園 宇久井半島

夏版

フェリーターミナル方面  
通行できません

## ＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)  
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)  
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)  
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

## 自然観察の森

## 上野展望台

防空監視哨

マルバウツギ  
オガタマノキ  
蛭子神社跡地

ヤマモモ  
モチノキ  
ハゼノキ  
(メジロがよく食べに来ます)

ヒサカキ

カラスザンショウ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

クスノキ

## 赤灯台



タイミンタチバナ

スタジイ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

灯台まであと4分

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

木のすき間から浜が見えます。

## 地玉(じこく)の浜

ハマオモト  
ハマナデシコ  
ハマゴウ  
ハマナタマメ  
トベラ



## 千尋の浜

(上地の浜)

メジロ  
キシバト  
ヒヨドリ  
ウグイス

至休暇村

トベラ

雑草

竹林

アキグミ

ヤブツバキ

ヤマモモ

ヒサカキ

モチノキ

ハゼノキ

ヤブツバキ

ヤマモモ

モチノキ

ヒサカキ

イヌビワ

シロダモ

## 松尾展望広場



## 凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

## 駒ヶ崎灯台